

# 漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

# 漁港漁場月報

平成24年9月15日 発行  
 毎月 1回15日発行  
 編集兼 社団法人 全国漁港漁場協会  
 発行人 田中 潤児  
 東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル8階  
 電話 東京 5 1 1 4 ) 9 9 8 1  
 定価 1部 70円  
 (会員の購読料は会費の中に含む)

## 平成25年度水産予算概算要求の概要

事項	平成24年度予算額	平成25年度要求・重点要求額	対前年度比
合計	183,243	188,634	102.9%
復興・復興対策分	(7,365)	(13,343)	181.2%
総額(復興・復興対策分含む)	<190,608>	<201,977>	106.0%
非公共	112,392	110,695	98.5%
復興・復興対策分	(190)	(190)	100.0%
総額(復興・復興対策分含む)	<112,582>	<110,885>	98.5%
公共	70,851	77,939	110.0%
復興・復興対策分	(7,175)	(13,153)	183.3%
総額(復興・復興対策分含む)	<78,026>	<91,092>	116.7%
一般公共	69,738	76,826	110.2%
復興・復興対策分	(7,175)	(13,153)	183.3%
総額(復興・復興対策分含む)	<76,913>	<89,979>	117.0%
水産基盤整備	69,048	76,205	110.4%
復興・復興対策分	(7,175)	(13,033)	181.6%
総額(復興・復興対策分含む)	<76,223>	<89,238>	117.1%
漁港海岸	690	621	90.0%
復興・復興対策分	(0)	(120)	-
総額(復興・復興対策分含む)	<690>	<741>	107.4%
災害復旧	1,113	1,113	100.0%

(注) 1. 金額は関係ペー  
 2. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。  
 3. 復興・復興対策分は、東日本大震災復興特別会計に係るのうち農林水産省計上分。

### 【東日本大震災復興・復興関係予算の水産関係部分】

※東日本大震災復興特別会計に係るのうち、復興計上分と農林水産省計上分の合計

事項	平成24年度予算額	平成25年度要求額	対前年度比
合計	84,327	213,597	253.3%
非公共	51,663	20,716	40.1%
公共	32,664	192,881	590.5%

# 復興・復興対策を含め前年比6%増

## 平成25年度水産予算概算要求

水産庁は9月6日、平成25年度水産予算概算要求の概要を公表した。水産関係の概算要求は、東日本大震災の復興・復興対策分133億4300万円を含め総額201億9770万円、対前年度比6.0%増となっている。公共予算については、復興・復興対策分133億4300万円を加え、計9億9220万円と前年度比16.7%増となっている。そのうち水産基盤整備は89億2380万円、復興・復興対策分は13億3430万円、計102.9%増となっている。

このほか、農山漁村地域整備交付金(農水省計上)107億5500万円(復興・復興対策分を含む)は、地域自主戦略交付金(内閣府計上)を要求。また、復興計上において東日本大震災復興交付金(国土交通省)1億2000万円の74%増、災害復旧は11億1300万円、対前年と同額である。また、被災地復興対策として、復興計上が水産基盤整備事業に2億5500万円、復興計上が1億5817万4千円計上している。

このほか、農山漁村地域整備交付金(農水省計上)107億5500万円(復興・復興対策分を含む)は、地域自主戦略交付金(内閣府計上)を要求。また、復興計上において東日本大震災復興交付金(国土交通省)1億2000万円の74%増、災害復旧は11億1300万円、対前年と同額である。また、被災地復興対策として、復興計上が水産基盤整備事業に2億5500万円、復興計上が1億5817万4千円計上している。

水産基盤整備事業で、東日本大震災の教訓をいかした災害に強い国土・地域づくりのための岸壁の耐震化、防波堤の強化や遊歩道の整備等を推進するとともに、流通拠点漁港における高度衛生管理対策など、加えて、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

水産基盤整備予算の平成25年度概算要求額は、前年度比6%増の201億9770万円(10%削減)と、日本再生戦略に基づいた特別重点・重点要求額を合わせて、762億5000万円(対前年比10.4%)を要求している。これに復興・復興対策要求額(復興計上分を除く)の130億3300万円を加えると、合計892億3800万円(対前年度比117.1%)となる。復興・復興対策要求額は910億9200万円(対前年度比116.7%)となる。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。



復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。



復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

復興・復興対策要求額は、被災地漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。また、被災した漁港の復興・復興対策の推進を図る。

### 平成25年度水産基盤整備事業概算要求の概要

事項	H24' 当初予算	H25' 概算要求 (金額単位: 百万円)						
		一般要求分	特別重点・重点要求分	合計	対前年比	被災地	全備防災	被災地・全備防災
水産基盤整備事業	69,048	62,028	14,177	76,205	1.10	21,554	13,033	34,587
漁港特定漁港整備事業	14,398	14,563	3,456	18,019	1.25	1,890	4,076	5,966
うちフロンティア漁港整備事業	2,053	3,449	-	3,449	1.68	-	-	-
うち若狭漁港整備事業	12,345	11,114	3,456	14,570	1.18	1,890	4,076	5,966
水産物供給基盤整備	23,625	18,050	10,721	28,771	1.22	18,760	6,020	24,780
水産流通基盤整備事業	15,643	7,653	9,200	16,853	1.08	12,213	3,634	15,847
水産基盤ストックマネジメント事業	6,405	7,196	1,521	8,717	1.36	-	-	-
漁港施設機能強化事業	1,348	2,995	-	2,995	2.22	6,547	2,386	8,933
漁港関連施設整備事業	229	206	-	206	0.90	-	-	-
水産資源環境整備	27,593	26,398	-	26,398	0.96	804	2,737	3,541
水産環境整備事業	10,440	10,928	-	10,928	1.05	551	-	551
水産生産基盤整備事業	17,153	15,470	-	15,470	0.90	253	2,737	2,990
水産基盤整備調査(漁船・補助)	515	515	-	515	1.00	-	-	-
作業船整備費	18	18	-	18	1.00	-	-	-
後進地域補助率等額	2,899	2,484	-	2,484	0.86	100	200	300

※特別重点・重点要求分とは、「日本再生戦略」に適合または関連する活用としての要求額である。  
 ※計数は、四捨五入によるもので、端数においては合計とは一致しない場合がある。  
 ※被災地等の要求額は、東日本大震災復興特別会計において、復興庁が要求する額である。

### 25年度水産基盤整備概算要求の概要

一般・特別重点・重点要求額: 76,205百万円 (対前年1.10)  
 復旧・復興対策要求額: 13,033百万円 (対前年1.82)

#### 概算要求の考え方

- 食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画、漁港漁場整備長期計画等の着実な進捗
- 「日本再生戦略」を踏まえ、流通拠点漁港における高度衛生管理対策や漁港施設の長寿命化対策に重点的に配分
- 被災地域の早期復興と東海、東南海・南海地震の対策強化地域等における漁港防災対策の推進

#### 震災復興&防災対策

【課題と対応】

- 大規模地震等の被害想定が巨大化
- 濃淡や高潮、地震や津波の来襲に対する住民の不安の増大

→

- 拠点漁港の防災機能強化
- 漁場生産力の回復
- 漁業集落の避難体制確立

#### 流通拠点の衛生管理対策

【課題と対応】

- 水揚げから出荷に至る工程で総合的な衛生管理対策の必要性
- 市場等の老朽化・機能低下

→

- 衛生管理型荷捌所や岸壁に加えて、漁港市場の搬入・搬出作業空間の整備

#### 水産資源の回復対策

【課題と対応】

- 低位水準にある水産資源が、依然として約4割存在
- 漁場・干潟の質的減少

→

- 沖合域における漁場整備
- 生活史に基づく水産生物の生態環境づくり

### 水産基盤整備復旧・復興対策要求概要

【概要】  
 ・東日本大震災では、北海道から千葉県に至る太平洋沿岸の漁港や背後集落において甚大な被害が発生。  
 ・H25復旧・復興対策においては、引き続き拠点漁港の流通・防災機能の強化、漁港の地盤沈下対策を行うとともに、漁場の生産力回復のための整備、漁業集落の地盤嵩上げ等を実施。  
 ・東南海・南海地震防災対策推進地域等において、地震・津波災害に対する漁港の防災対策にかかる緊急整備に取り組む。

#### 拠点漁港等復興対策(被災地)

<漁港>

- 拠点漁港における荷さばき所、流通加工施設等の一体的な整備、防災機能の強化、漁港の地盤沈下対策

<漁場>

- 漁場生産力の回復のための魚礁・増殖場等の整備

<漁業集落>

- 地震・津波災害に対応した集落の地盤嵩上げと生活基盤の一体的整備

災害に強く、生産性の高い水産業・漁村づくり

#### 漁港防災対策

<東南海・南海地震防災対策推進地域等>

地震・津波災害に対応した漁港の防災対策を強化するため、外郭施設等の機能強化、避難路等の緊急整備

### 2. 平成25年度災害復旧事業予算概算要求の概要

概算要求額  
 災害復旧事業 1,113百万円※  
 ※復旧・復興対策分 158,174百万円を除く。(対前年度比 1.00)

事項	平成24年度当初予算額(A)	平成25年度概算要求額(B)	対前年度比(B/A)	復旧・復興対策分
災害復旧事業	1,113	1,113	1.000	158,174
漁港施設災害復旧事業	1,104	1,105	1.001	157,756
漁港施設災害関連事業	9	8	0.889	418

(注1)復旧・復興対策分は、東日本大震災復興特別会計に係る分である。<農林水産省要求>  
 (注2)計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

# 新たな「社会資本整備重点計画」

## 閣議決定

海洋事業など社会資本整備事業を重点的かつ効率的に推進するために策定する新たな社会資本整備重点計画が、8月31日に閣議決定された。

20年度から24年度までの現行の計画を1年前倒しで見直し策定したもので、計画期間は平成24年度から平成28年度まで。

今回の計画は、厳しい財政状況やグローバル化の競争環境変化、人口構造等の大転換への対応

の進展等様々な課題に対応する点に立ち、9つの政策課題として、災害に強い国土・地域づくりなど18のプログラムに整理することにより、中長期的な社会資本整備のありべき姿を提示している。

また、真に必要な社会資本整備を着実に推進するため、「選択と集中」の基準を定め、これを踏まえ、大規模又は広域的な災害リスクの低減

① 我が国産業・経済の基盤

や国際競争力の強化  
 ③ 持続可能で活力ある国土  
 ④ 社会資本の適確な維持管理・更新  
 の4つの重点目標を設定した。

また、重点目標達成のため実施すべき事業、施策及び代表的な定量的指標を示した。

海洋事業については、①大規模又は広域的な災害リスクの低減において、大規模地震の発生に備えた耐震化やソフト対策の推進、大規模又は広域的な津波災害が想定される地域における津波対策及び高潮・浸食対策の強化などをあげ、大規模地震が想定されている地域等における海岸堤防等の整備率(計画高までの整備と耐震化)を平成23年度末の約28%から平成28年度末の約66%に、今後対策が必要な水門・樋門等の自動化・遠隔操作化率(新規)を同じく0%から約57%に引き上げるとともに、侵食海岸における、現状の汀線防護が完了した割合を同じく約78%から約85%に引き上げることとしている。

### 1. 平成25年度漁港海岸事業関連予算概算要求の概要

概算要求額  
 漁港海岸事業 62.1百万円※  
 ※復旧・復興対策分 120百万円を除く。(対前年度比 0.90)  
 農山漁村地域整備交付金 86.52百万円の内訳※  
 ※復旧・復興対策分 5,255百万円を除く。(対前年度比 0.90)

#### (1) 漁港海岸事業予算の内容

事項	平成24年度当初予算額(A)	平成25年度概算要求額(B)	対前年度比(B/A)	復旧・復興対策分
海岸事業	690	621	0.900	120
海岸保全施設整備事業(高潮対策事業)	656	585	0.892	120
海岸事業調査費(直轄)	9	30	3.283	0
後進地域補助率等額	25	6	0.234	0

(注1)復旧・復興対策分は、東日本大震災復興特別会計に係る分である。<農林水産省要求>  
 (注2)計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

#### (2) 農山漁村地域整備交付金

事項	平成24年度当初予算額(A)	平成25年度概算要求額(B)	対前年度比(B/A)	復旧・復興対策分
農山漁村地域整備交付金	9,614	8,652	0.900	5,255

(注1)復旧・復興対策分は、東日本大震災復興特別会計に係る分である。<農林水産省要求(1,103百万円)、復興庁要求(3,152百万円)>  
 (注2)計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しない場合がある。

<参考> 上記(1)、(2)のほか、内閣府計上の地域自主戦略交付金を活用して実施可能。

# 第18回通常総会を長崎で開催

## 特定第二種漁港市長協議会



総会の様子



長崎魚市場を視察

特定第二種漁港市長協議会 市長は、橋本牧水産庁 8月13日午後3時から長崎市の市長で構成する。漁港漁場整備部長のほ、崎市のホテルニコー長崎特定第二種漁港市長協議会、長崎県、青森県、水、において、第18回通常総会会長・野平邦雄氏、産庁からの来賓を迎え、会を開催し、七市長及び

久長崎市長から歓迎の挨拶があった。  
その後、講演会に入り、(株)鮮流通研究所の伊藤代表取締役が「水産物の消費動向と消費者が求めること」と題し講演を行った。

四市の市長代理者、市間係等が出席した。  
冒頭に野平会長が開会挨拶を行い、続いて橋本部長が「東日本大震災の復興はまだまだという状況であり、全力を傾けていきたい。今年度からの漁港漁場整備長期計画が、その柱は地域防災対策であり、東日本大震災の教訓を全国に生かしていく。また、特定第二種漁港等の高度衛生管理の推進を図り、競争力のある漁港づくりを推進していく」と来賓挨拶をした。田上会長挨拶の後、田上

議長として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

総会終了後、情報交換会が催され、鶴田誠二市長が挨拶を行った。  
長崎市の案内で、長崎魚市場、原爆資料館、でしめ朝市等を視察し、全行事を終了した。

### 開催案内

#### 全国漁港漁場整備技術発表会

11月8日大分  
第11回全国漁港漁場整備技術発表会が、来る11月8日(木)及び9日(金)の2日間、大分県大分市の「iichiko総合文化センター(大分県立総合文化センター)」において開催される。

この発表会は、水産庁大分県及び(株)全国漁港漁場整備協会の主催により開催されるもので、初日が研究発表会、2日目が現地視察となっている。

初日の発表会では、基調講演をはじめ一般発表が予定されている。2日目の現地視察は、大分県内の漁港漁場関連施設を視察する予定である。

申し込みについては、水産庁漁港漁場整備調整部 備課より事前連絡が行われるが、申し込み手続

考えたことや、どのような人に接すれば良いかなど、これから聞き書きを行う高校生に対して自分の経験を踏まえたアドバイスが行われた。

その後、開講式を含め4日間の研修の手伝いをするOB・OGが紹介された。

開講式終了後、高校生

体に対して、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

体に対して、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

体に対して、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

体に対して、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

体に対して、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

漁港漁場管理者研修会(後期) 11月28日沖縄  
水産庁では、平成24年度漁港漁場管理者研修会(後期)を11月28日(水)に、沖縄那覇市で開催する。

#### 第16回海岸シンポジウム

11月26日都内で  
第16回海岸シンポジウムが、来る11月26日(月)東京都内のシーエスパにおいて開催される。

このシンポジウムは、全国漁港漁場防犯協会、全国農地海洋保全協会、港湾海岸防犯協議会及び(株)全国海岸防犯協会4団体で構成する全国海岸防犯協議会(会長 磯部雅彦、東京大学大学院 教授)が主催、農林水産

省、国土交通省後援(予定)のもと、午後1時30分から開催される予定。参加費は無料。今年度のシンポジウムの事務局は、全国漁港漁場防犯協会が担当する。

詳細は各都道府県漁港漁場協会等に案内する予定である。

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

会場：沖縄県那覇市泊港、前兼久漁港  
時間：午前8時～午後1時(予定)  
代金：二千五百円(八又借り上げ代)

# 第11回聞き書き甲子園研修会開講式

## 4日間の研修を実施



100名の高校生が出席した

第11回聞き書き甲子園研修会開講式が、平成24年8月11日(土)午後2時より東京都庁・都民ホールにおいて開催された。

昨年度から、森の聞き書きと、海・川の聞き書きが統合され、森・海・川の区分なく「聞き書き甲子園」となったものである。

開講式は、聞き書き甲子園5期生の木村瑞香さんの司会により、全国から選ばれた100名の高校生と関係者が一同に会して行われ、聞き書き甲子園の主催者

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

として、林野庁徳丸文彦(代理・徳丸課長)より感謝状の贈呈が行われた。(企業・団体は後述)休憩を挟んで、8期生の吉井萌恵さん、9期生の中谷陽介さんによる掛け合い漫才のような愉快なオリエンテーションが行われ、聞き書きに係わって自分の将来について

平成24年度海・川の名人一覧

都道府県	部門	名人	生業	性別	年齢
1 北海道	海・川の恵み	藤本ユリ	昆布拾い	女	86
2 千葉県	海・川の恵み	荘司年春	漁師(刺網漁業)	男	72
3 東京都	海・川の恵み	前田萬蔵	漁師(大掛網漁、潜りでの追込漁)	男	80
4 新潟県	海・川の恵み	丸山久雄	漁師(板びき網漁業)	男	65
5 石川県	海・川の恵み	西村元志	潜水漁業	男	78
6 愛知県	海・川の恵み	山本昌弘	漁師	男	58
7 京都府	海・川の恵み	川口哲也	漁師(小型機船底曳網漁業)	男	70
8 和歌山県	海・川の恵み	谷本晋	採介漁業	男	75
9 長崎県	海・川の恵み	岡野勝幸	漁師(定置網漁業)	男	67
10 長崎県	海・川の恵み	吉村元嗣	漁師(一本釣り、マグロ養殖)	男	62
11 長崎県	海・川の恵み	片穂野八代子	海女	女	57
12 熊本県	海・川の恵み	清見親秀	漁師(小型機船底曳網漁業)	男	87
13 熊本県	海・川の生活文化	隈倉耕一	刈養殖	男	79
14 鹿児島県	海・川の手業	豊倉行昭	船大工	男	82
15 山形県	海・川の生活文化	岩倉公男	鯉の養殖・加工販売	男	71
16 静岡県	海・川の恵み	山田喜三郎	川漁師(アユ投網漁)	男	77
17 三重県	海・川の恵み	村田康郎	川漁師(しゃり漁)	男	62
18 兵庫県	海・川の手業	森本吉寛	川漁師	男	49
19 福岡県	海・川の恵み	森本吉寛	川魚採取販売	男	64
20 鹿児島県	海・川の手業	久保春雄	漁具づくり	男	77

「漁港検診」を実施

岩手県漁港漁村協会



「漁港検診」の様子 関係者の参加の下、岩手県・市町村の担当官らの事業内容、課題等の説明の後、意見交換、課題等の説明の

岩手県漁港漁村協会（鈴木俊一会長）は、8月30日・31日と9月3日の3日間、漁港検診を実施した。この漁港検診は、鈴木会長が県下の漁港、漁場及び漁村整備を行っている...

漁港漁場担当職員研修会開催

島根県漁港漁場協会



研修会の様子

島根県漁港漁場協会（会長・宇津徹男浜田市長）は、8月30日、31日松江市の「松江急イ」において、島根県漁港漁場整備課の協力を得て、第40回漁港漁場担当職員研修会を開催した。

市町村の14の漁港について実施した。現地においては、大津波による被災状況、応急復旧や現在進めている災害復旧事業の状況及び今後の復旧・復興対策等について説明があり、それに基づいて意見交換がなされた。今年は大津に恵まれ、例年にならぬ猛暑に...

総会・漁港大会を開催

兵庫県漁港協会

兵庫県漁港協会（会長・中田勝久南あわじ市長）の第61回通常総会及び第52回兵庫県漁港大会が、8月28日午後2時から神戸市の「兵庫国際センター」において、県内各地から約170名を超える参加を得て盛大に開催された。

ほか、今後は水産振興漁村活性化を含めた総合的な漁港整備が求められていることから、獲れた魚をいかに売り食い、消費につなげるかという視点での講演などもあつて、参加者は熱心に聴講した。

演題と講師は次のとおり。○人工魚礁の計画効果と研究事例（島根県漁港漁村技術研究所第2調査研究部長伊藤 靖氏）

第1日目は午後1時40分から5時40分まで、2日目は午前10時から午後1時まで、1日あたりに約1時間効果的な事例、ストックマネジメントの考え方など漁港整備に係る講演の



170名が参加した

が、そのためには生産者への再建が前提であり、協会の再建も日も早い取り組んでいくことで理解と協力をお願いするとの挨拶があつた。検診には、(株)全国漁港漁村協会の田中潤児会長が参加した。

ひ井仁仁見漁業協同組合組合長を議長団に選出し、西内正昭委美町副町長が大会宣言を行った。講話においては、一、「新たな漁港整備推進計画の推進と平成25年度予算の確保について」(説明・濱野野長)の4議案が提案され、いずれも満場一致で承認された。その後、田沼波浦漁業協同組合組合長が大会宣言を行った。

市町水産関係担当者研修会を開催

福岡県漁港漁場協会



研修会の様子

福岡県漁港漁場協会（福岡県水産振興課の協力を得て平成24年度町水産関係担当者研修会を、9月5日午後2時から福岡市の「ホテルレガ

通常総会を開催

大分県漁港漁場協会

大分県漁港漁場協会（会長・藤本昭夫船島村市長）は、8月29日午前10時30分から大分市の「大手町会館」において、平成24年度通常総会を開催した。

漁港往來

8月20日(月) 福本茂明氏、高知県 全国漁港漁場協会 長により大会決議文が朗読され、秋に提言活動を行うこととした。大会は盛会裡に終った。

審査委員会を開催

福岡県漁港漁場協会

福岡県漁港漁場協会（会長・坂井俊之唐津市長）は、8月23日(木)午後3時から佐賀市の「マリトピア」において、平成24年度通常総会を開催した。

漁港漁場漁村海岸写真コンクール

「全国的な審査が行われた」 全国的な審査が行われた。全国的な審査が行われた。全国的な審査が行われた。